

大腸カメラ

(下部内視鏡検査)



大腸カメラ

大腸カメラとは、肛門から盲腸までの大腸を内視鏡で検査します。

大腸カメラでわかる病気

- 大腸がん ○大腸ポリープ ○大腸憩室炎 ○潰瘍性大腸炎
- 直腸潰瘍 ○大腸メラノーシス ○虚血性大腸炎
- 大腸脂肪種 ○クローン病 ○ベーチェット病
- 直腸粘膜脱症候群



大腸カメラの流れ

1

検査前日

- ▶ 食事は消化の良いものを食べていただきます。
※食物繊維の多いもの、ナッツ類、海藻類は特に摂取しないようお願いします。
- ▶ 腸の洗浄剤(モビプレップ)の準備をします。

2

検査当日

- ▶ 検査が終了するまでは食事はできません。水・お茶・スポーツドリンクの制限はございません。
- ▶ 朝に飲むお薬(抗凝固剤薬・糖尿病薬以外)は食事に関係なく飲んでも構いません。
- ▶ 朝6時頃より腸の洗浄剤を飲み始めていただきます。
体調が悪い、11時頃になっても便がきれいにならない場合はお電話ください。
便がほぼ透明になれば検査可能です。

3

来院

12時半頃に来院します。

着替えをしていただき、腸の動きを弱めるお薬を使用するため血管内に針を入れます。

検査開始

検査にかかる時間は15分程度です。

※処置がある場合の検査時間は上記の時間が過ぎてしまいます。

ポリープ切除を行った場合は、力仕事・飲酒・遠出などが制限される場合があります。

4

検査後

診察時に大腸カメラの結果をご説明いたします。

当院の大腸カメラはご希望や痛みの程度に応じて鎮静剤を使用することで更に苦痛が少なく検査を受けていただくことが可能です。

「健康管理のための定期的な検査をご希望の方」

「胃や腸に何らかの症状を感じていらっしゃる方」

受付時間内にお気軽に来院又はお電話にてご相談ください



私たちは愛のある対応を心掛けております